

学科 学年	S1 E1	科目 分類	古典 Classical Japanese	講義 必修	18前期 1履修単 位	学習教育 目標 1 A~E	担当	三澤 洋子 Misawa Yoko
概要	まず、国語に大きな影響を及ぼした漢文の読解力を付ける。次いで、古典文学の規範である平安時代の物語文学の中から、初期の代表的な「伊勢物語」を中心に、古典読解の基礎力を養う。さらに平家物語より「木曾の最期」を読む。以上の学習を通じてわが国の文学的伝統を理解し、豊かな教養を養い、より広い考察力を身に付ける。							
科目目標 (到達目標)	(1) 古文の読解力を養う。(2) 漢文の読解力を養う。(3) 古典の知識をつける。							
教科書 器材等	プリントによる教材							
評価の基準と 方法	2回の定期試験を中心に平素の学習状況から習熟達成度をみる。							
関連科目	1学年から4学年までの各国語							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		「狐借虎威」「朝三暮四」	漢文訓読・解釈・鑑賞					
第2回		「漱石枕流」「守株」	漢文訓読・解釈・鑑賞	漢文と日本文学の関わり				
第3回		「混沌」「杞憂」	漢文訓読・解釈・鑑賞	日本への影響				
第4回		『徒然草』	「これも仁和寺の法師」(一)	音読・かなづかい				
第5回		''	'' (二)	解釈・鑑賞・係り結び				
第6回		『伊勢物語』	「芥川」	音読・解釈・鑑賞・用言の用法				
第7回		定期試験						
第8回		『伊勢物語』	「東下り」(一)	音読・解釈・鑑賞・用言の用法				
第9回		''	'' (二)	音読・解釈・鑑賞・助動詞の用法				
第10回		''	「渚の院」	音読・解釈・鑑賞・助動詞の用法				
第11回		''	「小野の雪」「さらぬ別れ」	音読・解釈・鑑賞・和歌の技巧				
第12回		『平家物語』	「木曾の最期」(一)	音読・解釈・敬語の用法				
第13回		''	'' (二)	音読・解釈・敬語の用法				
第14回		''	'' (三)	解釈・鑑賞・文法のまとめ				
第15回		定期試験						
第16回								
第17回								
第18回								
第19回								
第20回								
第21回								
第22回								
第23回								
第24回								
第25回								
第26回								
第27回								
第28回								
第29回								
第30回								
オフィス アワー	出勤日の昼休み時間、非常勤講師室に在室。							
アンケート対応								
備考	教材は変更することもある。							
更新履歴								